

実施日が確定しました

※日付を変更しました

報道発表資料

総合動植物公園 自然史博物館

令和4年10月28日(金)

令和4年11月7日(月)

令和4年11月18日(金)

市内小学校で VR 博物館などデジタルコンテンツを 活用した実証実験を行います

社会・地域課題をスタートアップと豊橋市の行政職員が協働して解決するプロジェクト「Urban Innovation TOYOHASHI (アーバンイノベーション豊橋)」において豊橋市自然史博物館の課題が採択されました。本プロジェクトを通して開発したデジタル技術を活用した取り組みの効果を検証するため、市内小学校の6年生を対象にタブレットを使用した実証実験を行います。

【課題】「自然史博物館を使って、科学を楽しく学べるデジタルコンテンツを制作したい!!」

【内容】「豊橋と愛知の土地を見てみよう」

※小学6年生の理科「土地のつくりと変化」

【スタートアップ企業】株式会社 TAGRE (東京都)

	1	2
開催日	令和4年11月22日(火)	令和4年12月2日(金)
場所	豊橋市立豊南小学校 (1クラス 20名)	豊橋市立羽根井小学校 (3クラス 86名)
時間	6時間目 14:45~15:30	2時間目 9:45~10:30 3時間目 10:50~11:35 4時間目 11:45~12:30

ポイント① デジタルコンテンツ (QuestNote) を使用した実証実験 (小学校での出前授業) を実施します。

自然史博物館の学芸員が小学校に出向き、スタートアップ企業と協働して制作したデジタルコンテンツを用いて出前授業を行います。児童は各自のタブレットを使用して課題に挑戦したり、ドーム型スクリーンの中に入って VR 博物館を体験したりするなど、楽しく理科を学ぶことができます。



ポイント② 希望する市内小学6年生全員に学校や自宅等で自然史博物館のデジタルコンテンツを使用して理科の学習に役立ててもらいます。

出前授業を実施する2つの小学校以外の市内6年生の児童にも同じデジタルコンテンツを使ってもらい、理科の学習に役立ててもらおうほか、アンケート調査を実施して、満足度や理解度などの効果を検証します。

※【お願い】

取材を希望の場合は、事前に
自然史博物館までご連絡ください

問合先 総合動植物公園自然史博物館
学芸専門員 長谷川 (電話 41-4747)

産業部地域イノベーション推進室
室長補佐 小野 (電話 51-3089)